

タンク構造の記載要領

1 タンクの構造(形状, 寸法, 材質記号及び板厚, 容量)

表の記載例及び次に掲げる事項を参考にして記載すること。

(1)「形状」の欄

形状は、角型、球型又は縦（横）置円筒型の別並びに屋根の形状を記載すること。なお、特殊な形状のタンクは、その形状がわかるよう記載すること。

(2)「寸法」の欄

寸法は、直径、高さ、鏡等ごとにすべて内寸で記載すること。

(3)「材質記号及び板厚」の欄

ア 各部材の材質が同一であるとき

(例1) SS400 上部鏡板 5 mm 側板 6, 5 mm 下部鏡板 6 mm

(例2) SS400 側板, 上部・下部鏡板 6 mm

イ タンク内面にライニング施工されているもの

(ア) 一部に施工されているもの

蓋板SS400 6 mm, ライニングSUS304 L 2 mm

側板SUS304 L 6 mm

下部鏡板SUS304 L 6 mm

(イ) 全面に施工されているもの

胴板SS400 6 mm

鏡板SS400 6 mm

ライニングSUS304 L 2 mm

ウ タンクに二重板が使用されているもの

天板(内部) SUS304 2 mm, (外部)SS400 6 mm

側板SUS304 2 mm

下部鏡板 SUS304 2 mm

エ 側板の板厚は、全段数記載すること。

オ 中仕切タンクは、仕切板の材質記号及び板厚も記載すること。

カ ジャケットの材質及び板厚の記載は、必要ないこと。

(4)「容量」の欄

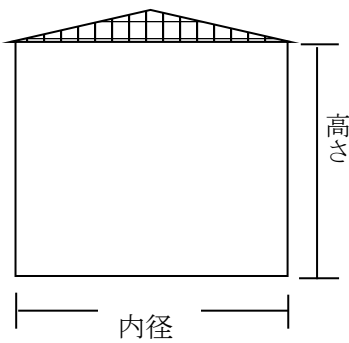
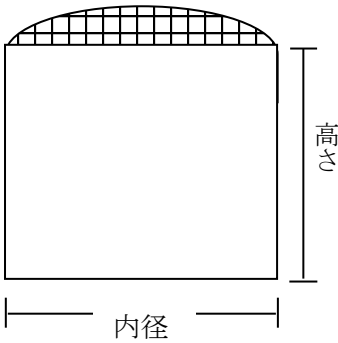
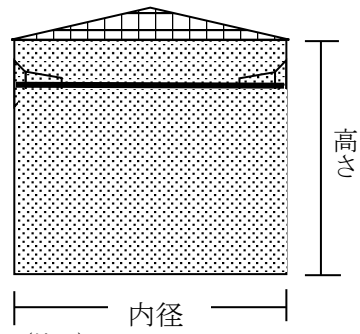
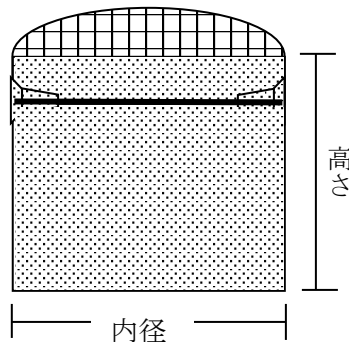
ア 許可容量を記載すること。

なお、他行政庁の許可にかかるタンクの場合は、申請者が完成検査前検査申請書に記載した容量とすること。ただし、この容量は、危則第2条及び第3条を満足するものであること。

イ 単位は、kL又Lはとすること。

- なお、固体の危険物を貯蔵する場合は、kgを併記すること。
- ウ 中仕切タンクは、タンク全体の許可容量を記載し、さらに各室の容量の数値のみを()内に記載すること。 (例) 1 5 kL (3, 3, 3, 2, 2, 2)

表 タンク構造記載例

		例 1	例 2	例 3	例 4
構造略図					
タンクの構造	形状	縦置円筒型 (コーンルーフ)	縦置円筒型 (ドームルーフ)	縦置円筒型 (フローティングルーフ)	縦置円筒型 (ドームルーフ・浮き蓋付) 又は (コーンルーフ・浮き蓋付)
	寸法	内径 ○○○○mm 高さ ○○○○mm	同 左	同 左	同 左
	材質記号 及び板厚	屋根板***○mm 側板****○, ○, ○mm 底板****○mm (アニュラ板****○mm)	同 左	同 左	同 左 及び 浮き蓋 **** ○mm

タンク構造記載例

		例 5	例 6	例 7	例 8
構造略図					
タンクの構造	形状	縦置円筒型	縦置円筒型	縦置円筒型	縦置円筒型
	寸法	内径 ○○○○mm 胴長 ○○○○mm 鏡出 各○○mm	内径 ○○○○mm 上部鏡出 ○○○○mm 胴長 ○○○○mm 下部鏡出 ○○○○mm	内径 ○○○○mm 高さ ○○○○mm	内径 ○○○○mm 胴長 ○○○○mm 下部鏡出 ○○○○mm
	材質記号及び板厚	上部鏡板 **** ○○mm 側板 **** ○○mm 下部鏡板 **** ○○mm	上部鏡板 **** ○○mm 側板 **** ○○mm 下部円錐鏡板 ** ○○mm	天板 ***○○mm 側板 ***○, ○, ○mm 底板 ***○○mm	天板 **** ○○mm 側板 **** ○○mm 下部鏡板 **** ○○mm

タンク構造記載例

		例 9	例 10	例 11	例 12
構造略図					
タンクの構造	形状	縦置円筒型	横置円筒型	球形	角型
	寸法	内径 ○○○○mm 胴長 ○○○○mm 下部鏡出 ○○○mm	長径 ○○○○mm 短径 ○○○mm 胴長 ○○○○mm 鏡出 各○○○mm	内径 ○○○○mm	縦 ○○○○mm 横 ○○○○mm 高さ ○○○○mm
	材質記号及び板厚	天板 **** * ○○mm 側板 **** * ○○mm 下部円錐鏡板 ** ○○mm	胴長 **** ○○mm 側板 **** ○○mm 鏡板 **** ○○mm	実状による	天板 **** ○○mm 側板 **** ○○mm 底板 **** ○○mm

タンク構造記載例

		例 13	例 14	例 15	例 16
タンクの構造	構造略図	<p>(注4) 下部は角錐台として容量を計算する</p>	<p>(注5) 底板は一様傾斜</p>	<p>(注6) 下部の突出部がためます状の場合は無視すること</p> <p>$L1 > L2$; 高さ H1 (一部 H2) $L1 < L2$; 高さ H2 (一部 H1)</p>	<p>ジャケット</p>
	形状	角型 (下部角錐)	縦置円筒型	角型	縦置円筒型 (ジャケット付)
	寸法	縦 ○○○○mm 横 ○○○○mm 胴長 ○○○○mm 下部鏡出 ○○○○mm	内径 Di mm 高さ H1~H2 mm	縦 L mm 横 W mm 高さ H1 mm (一部 H2mm) [但し L1 > L2の場合]	例5~例15と同様 (タンク本体についてのみ記載)
材質記号及び板厚	天板 **** ○○mm 側板 **** ○○mm 下部角錐鏡板 **** ○○mm	例1~例4, 例7, 例12	例12と同様	同上	

タンク構造記載例

		例 17
構造略図		
タンクの構造	形状	縦置円筒型 (脚付)
	寸法	例5～例15と同様 (タンク本体についてのみ記載)
	材質記号 及び板厚	同上